

平成 29 年 9 月 14 日

他学部生のみなさんへ

国際文化学部教務学生係

平成 29 年度後期国際文化学部の授業科目について（通知）

標記のことについて、他学部生に開講している国際文化学部の授業科目は下記のとおりです。ただし、許容人数を超えた場合など、受講を認められないことがあるので注意してください。

なお、平成 29 年度以降に入学した学生は、国際文化学部の授業科目を履修することはできません。

記

高度教養科目

- ◆ 情報通信システム論
- ◆ 現代社会人類学
- ◆ 環境倫理学
- ◆ 高度教養セミナー国際文化学部

対象学生:平成 28 年度入学生

履修方法:抽選登録。

受講許可カード不要で履修を認める科目

- ◆ 多文化政治社会論
- ◆ 日本語コミュニケーション
- ◆ アートプロジェクト
- ◆ ドイツ語会話Ⅱ
- ◆ フランス語会話Ⅱ
- ◆ ロシア語会話Ⅱ
- ◆ ラテン語入門Ⅱ
- ◆ 専門諸言語(モンゴル語)
- ◆ Aspects of EU Culture and Society(Seminar)
- ◆ Academic Communication(独)
- ◆ Academic Communication(仏)

対象学生:全ての学部生(ただし開講年次に注意すること)

履修方法:履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

資格免許に関する科目

- ◆ 言語構造論
- ◆ 言語間コミュニケーション論
- ◆ 第二言語習得基礎論
- ◆ 音声コミュニケーション論
- ◆ 英米文学概論
- ◆ アメリカ多元文化表現論
- ◆ 英会話(上級)Ⅱ
- ◆ 現代越境文化論
- ◆ 文化混交論
- ◆ 博物館経営論
- ◆ 博物館情報・メディア論

対象学生:文学部, 発達科学部, 理学部(地球惑星学科・惑星学科), 人文学研究科, 国際文化学研究科に所属し, 教職員免許状(英語)又は学芸員資格の取得を目的とする学生

履修方法:初回の授業で受講許可カードに担当教員の承認印(署名)をもらい, 当日中に国際文化学部教務学生係に提出。受講許可カードは, 初回の授業当日に国際文化学部教務学生係で配布。

EU エキスパート人材養成プログラムで指定する科目

- ◆ 言語間コミュニケーション論
- ◆ 近代社会思想論
- ◆ 芸術文化環境論
- ◆ 国際関係論
- ◆ 多文化政治社会論
- ◆ ヨーロッパ・アメリカ宗教文化論
- ◆ ラテン語入門Ⅱ
- ◆ ドイツ語会話Ⅱ
- ◆ フランス語会話Ⅱ
- ◆ 外国語演習(ドイツ語)
- ◆ 外国語演習(フランス語)
- ◆ Aspects of EU Culture and Society (Seminar)
- ◆ EU エキスパート人材養成プログラム特別講義

対象学生:EU エキスパート人材養成プログラムに登録する学生

ただし、外国語演習(ドイツ語)、外国語演習(フランス語)は、平成 27 年度以前に入学した学生に限る

履修方法:履修登録期間中にうりぼーネットで登録すること。

EU エキスパート人材養成プログラム特別講義については、履修登録期間後の 10 月 17 日(火)から 10 月 27 日(金)午後 5 時までに国際文化学部・研究科教務学生係窓口で登録してください。

EUIJ 関西 Certificate プログラムで指定する科目

- ◆ 近代社会思想論
- ◆ 芸術文化環境論
- ◆ 国際関係論
- ◆ 多文化政治社会論○
- ◆ ヨーロッパ・アメリカ宗教文化論

対象学生:EUIJ 関西 Certificate プログラムに登録する学生

履修方法:初回の授業で受講許可カードに担当教員の承認印(署名)をもらい、当日中に国際文化学部教務学生係に提出。受講許可カードは、初回の授業当日に国際文化学部教務学生係で配布。

なお、○印の科目は、受講許可カードではなくうりぼーネットで登録すること。

ESDコースで指定する科目

- ◆ バイオエシックス

対象学生:ESDコースを履修する学生

履修方法:初回の授業で受講許可カードに担当教員の承認印(署名)をもらい、当日中に国際文化学部教務学生係に提出。受講許可カードは、初回の授業当日に国際文化学部教務学生係で配布。

注意:受講許可カードで登録した科目については、登録を削除することはできません。

(履修取消期間中に履修取消することはできません)